

## 令和5年度 岐阜大学応用生物科学部 中学生のための体験科学講座

「~~極限環境微生物ってどんな顔?~~」中川 香澄 (応用生命科学課程)

高アルカリ環境の藍染液中に生息する微生物を見てみよう。

「~~植物のストレス診断~~」片畑 伸一郎 (生産環境科学課程)

植物の生理機能を調べ、環境ストレスに対応するしくみを理解しましょう。

~~「産業動物の体の仕組み」~~松原 達也 (共同獣医学科)

~~大学で飼育されている牛や鶏に触れて体の仕組みについて学びましょう。~~

# あなたも科学者

日時： 令和5年10月14日(土) 13時～16時30分

場所： 岐阜大学応用生物科学部 (岐阜市柳戸1-1)

対象者： 中学生 (申込多数の場合は抽選)

参加費： 無料

申込〆切： ~~令和5年8月25日(金)~~

**\*延長しました\* 9月30日(土) 必着  
※講座A・Bのみ (Cは締切)**



参加申込書をHPでゲット!  
<https://www.abios.gifu-u.ac.jp/>

問合せ (申込み) 先

岐阜大学応用生物科学部 総務係  
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

TEL: 058-293-2832

FAX: 058-293-2840

E-mail: nogaku@t.gifu-u.ac.jp



## <令和5年10月14日（土） 中学生のための体験科学講座プログラム>

### ○第1部 : 開講式

13:00 ~ 13:30 (103講義室)

### ○第2部 : 3講座に分かれての体験科学実験

13:30 ~ 16:00 (各研究室)

講座A : 「極限環境微生物ってどんな顔？」

講座B : 「植物のストレス診断」

講座C : 「産業動物の体の仕組み」

### ○第3部 : 閉講式

16:00 ~ 16:30 (103講義室)

各講座の結果、感想等の交流、修了証書授与、アンケート

### ○実験講座の概要

講座A : 「極限環境微生物ってどんな顔？」 (定員8名)

講師 : 中川 香澄 助教 (応用生命科学課程)

日本の伝統的な染色技法である「藍染め」には、微生物が関わっています。その微生物がすむ染液はpH 10~12の高アルカリ環境で、酸素はほとんどない、極限環境であることが知られています。そのような人間にとっては過酷な環境で、微生物はどのように生きているのでしょうか？今回の体験講座では、藍染めに関わる微生物のすがたを顕微鏡で観察してみましょう。

講座B : 「植物のストレス診断」 (定員8名)

講師 : 片畑 伸一郎 助教 (生産環境科学課程)

移動することができない植物の生存や成長は、生育環境（光、温度、土壌水分など）の影響を強く受けま  
す。しかし、植物にとって生育環境が理想的な条件であることはほとんどなく、植物は常に環境ストレスに  
さらされています。一方、植物はストレスから身を守る様々なしくみを持っています。本講座では、植物の  
生理機能を調べることで、環境ストレスに対応するしくみを学びたいと思います。

~~講座C : 「産業動物の体の仕組み」 (定員8名)~~

~~講師 : 松原 達也 助教 (共同獣医学科)~~

~~牛乳や肉、卵などの畜産物を提供してくれる牛や鶏などの動物を産業動物と呼びます。産業動物は私た  
ちの生活を支える重要な動物ですが、皆さんが普段の生活で実際に触れる機会は少ないのではないでしょ  
うか。今回は大学で飼育されている牛や鶏に触れて体の仕組みを学ぶとともに、牛と鶏の血液についてど  
のような違いがあるかを顕微鏡で観察してみましょう。~~

## <会場案内>

### ○JR 岐阜駅・名鉄岐阜駅から岐阜大学へのアクセス方法

岐阜バス 「岐阜大学」行で約30分（下車バス停：岐阜大学）

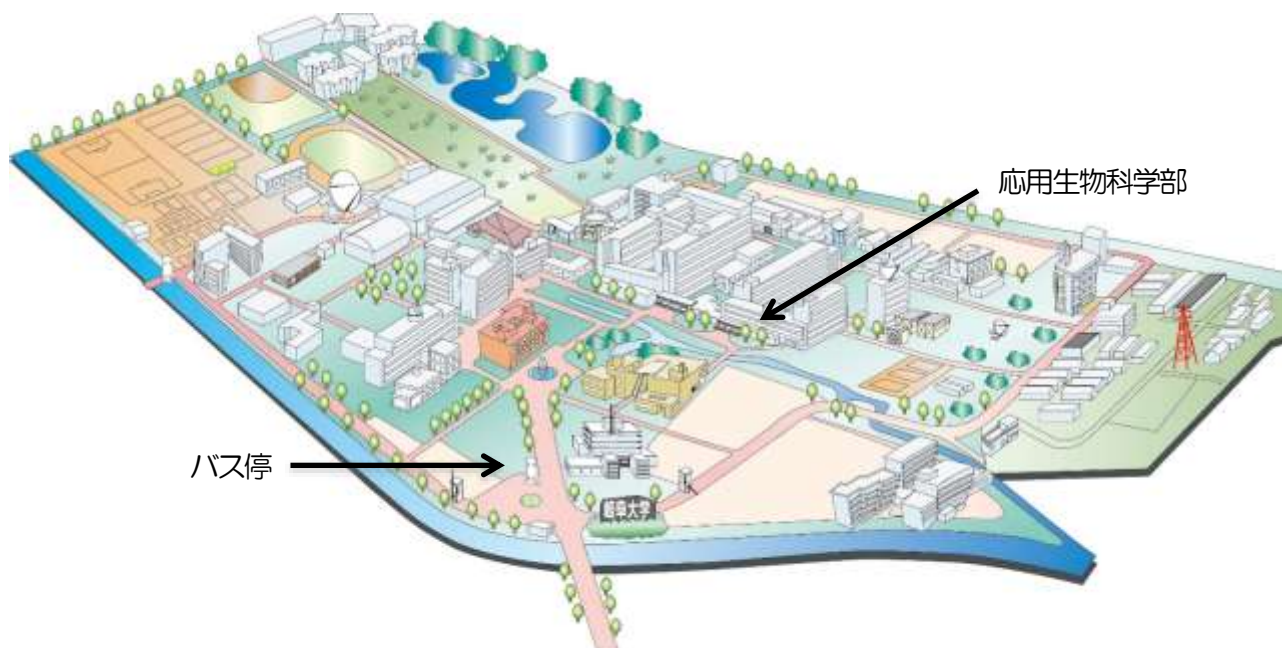
JR 岐阜駅前からは、9番乗り場から岐阜大学・病院線（C70系統）と岐南町線（N45系統）をご利用ください。名鉄岐阜駅前からは、先と同じ路線のバスが利用できますが、便により乗り場が異なりますので時刻表をご確認下さい。手前に「岐大口」という停車地点がありますが、下車しないよう注意してください。

タクシーでは約20分、2500円程度かかります。

※詳細は岐阜大学応用生物科学部のホームページ内「交通アクセス」をご覧ください。

<https://www.abios.gifu-u.ac.jp/access/>

### ○キャンパスマップ



岐阜大学には、保護者の方による引率、または公共交通機関により、ご来学ください。

<自家用車でお越しの場合>

入出構の際は、車両1台ごとにゲートが開閉します。前の車両に続いて入出構することなく、必ずゲート前の停止線で一旦停止をしてください。

入口ゲートのインターフォンボタンを押し、「中学生のための体験科学講座受講のため」とお申し出ください。守衛室より遠隔操作でゲートバーを開きます。

出口ゲートはインターフォンによる呼び出しは不要です。停止線で一旦停止をしていただきますとゲートシステムが車両を感知し、ゲートが開きます。

なお、来学の際の事故等については、当方は一切責任を負いませんので予めご了承下さい。

# 参加申込書

- 申込先：岐阜大学応用生物科学部 総務係 市原 宛  
住所 〒501-1193 岐阜市柳戸1番1 TEL 058-293-2832 FAX 058-293-2840  
E-mail nogaku@t.gifu-u.ac.jp
- 申込期限：令和5年9月30日（土）必着 ※講座A・Bのみ（Cは締切）  
（締切後、1～2週間を目処に受講決定の通知をお送りします。）

参加を希望される方は、E-mail、FAX、郵便いずれかの方法でお申込みください。  
以下の事項が記載されていれば、この様式以外でお申込みいただいても結構です。

参加者情報	希望講座名 第1希望	希望講座名 第2希望	希望講座名 第3希望	
	中 学 校			学 年
	都道府県名	学 校 名		
	フリガナ			
	氏 名			
	住所	〒 ー		
連絡先	保護者氏名	参加・不参加（○で囲んでください） (C講座「産業動物の体の仕組み」は、保護者の参加・見学はできません)		
	TEL（自宅）	（ ）		
	TEL（携帯）	（ ）		
	メールアドレス			

※講座に参加される様子を写真や動画で撮影し、印刷物、ホームページ等に掲載させていただく場合がございますので、

あらかじめご了承ください。

※ご記入いただいた個人情報に関しては、参加者の方への連絡にのみ使用します。